

令和2年度の 決算状況

市の財政は、皆さんが納める税金や国庫支出金、地方交付税などを財源として、市民生活の向上と住みよいまちづくりを目指して運営しています。今回は、令和2年度の決算状況をお知らせします。
問合せ／財政課(☎232-9131)

一般会計

予算額	1,776億1,751万円
歳入額	1,569億3,474万円(前年度比19.7%増)
歳出額	1,514億1,535万円(前年度比20.7%増)
形式収支額	55億1,939万円
繰越財源額	15億8,016万円
実質収支額	39億3,923万円

令和2年度は、水戸市第6次総合計画一みと魁^{さきがけ}プランに掲げる将来都市像「笑顔あふれる安心快適空間 未来に躍動する魁のまち・水戸」の実現に向け、総合計画の重点プロジェクト及び施策の大綱に即した事業の積極的な展開を行いました。

特に、子育て支援や教育の振興に重点的に取組むとともに、新ごみ処理施設や水戸城歴史的建造物の復元整備を完成させるなど、市民サービスの向上や本市の飛躍に資する施設整備を着実に推進しました。

また、新たに開設した市保健所を中心に、新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取組むとともに、「感染症の拡大防止」「市民生活の安定化」「地域経済の回復」の三つの柱に基づく緊急対策を切れ目なく推進しました。

そして、これらの財政需要に的確に対応するため、歳入・歳出両面にわたる徹底した行財政改革に取組み、健全な財政運営に努めました。

市の財政についての情報は、市ホームページでも見ることができます。




水戸市の財政リポーター
おさいふちゃん

新型コロナウイルス感染症対策

- 特別定額給付金の支給
市民一人当たり10万円を支給
- 子育て世帯臨時特別給付金
児童手当受給者に対し給付金を支給
- ひとり親世帯臨時特別給付金
児童扶養手当受給者などに対し給付金を支給
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
医療従事者への優先接種を開始するとともに、コールセンターやワクチンの配送体制などを整備
- 公的病院等緊急支援金
新型コロナウイルス感染症の治療を行っている公的病院などに対する支援
- 事業継続緊急支援金
売上が20%以上減少した事業者を支援
- 休業協力店舗等緊急支援金
茨城県緊急事態措置などに基づき休業した事業者を支援
- 経済振興・子育て支援プレミアム商品券発行事業
1セット1万円(販売価格7,500円)のプレミアム付き商品券を12万セット販売
- 小・中学校のGIGAスクールの加速化
児童生徒一人1台のタブレット端末の整備
- 指定避難所における衛生対策
小・中学校校舎のトイレ洋式化工事



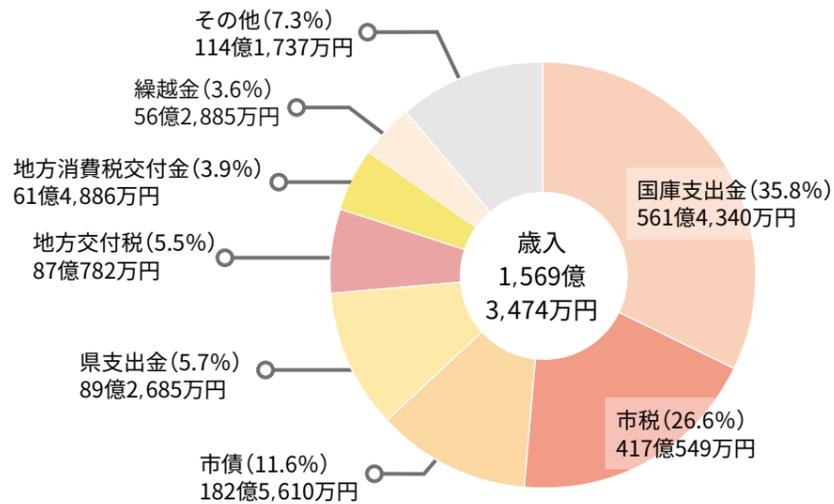
歳入決算額は、前年度と比較すると258億8,199万円の大幅な増加となりました。

このうち、国庫支出金は、特別定額給付金の支給や新型コロナウイルス感染症対策により、308億5,789万円の大幅な増加となりました。また、市税は法人市民税の税率の引下げや、新型コロナウイルス感染症対策として徴収猶予を実施したことにより、4億6,345万円の減少となりました。

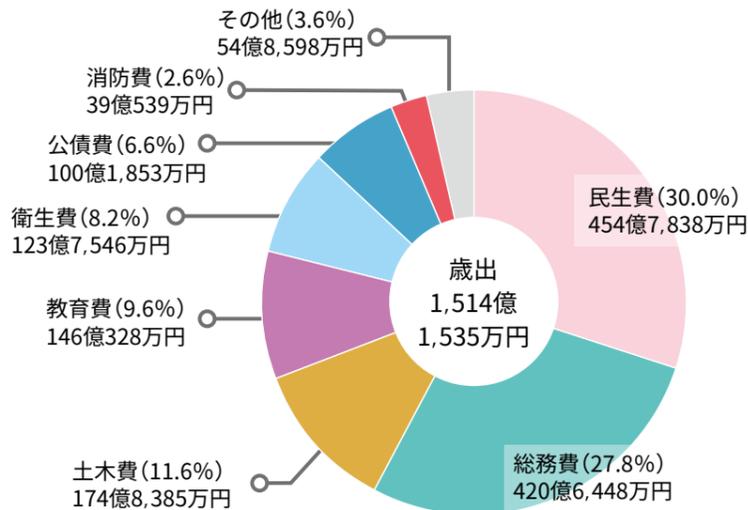
歳出決算額は、前年度と比較すると259億9,145万円の大幅な増加となりました。

このうち、民生費は、民間保育所の運営経費の増加やひとり親世帯臨時特別給付金の支給により、18億5,437万円の増加となりました。また、総務費は、特別定額給付金の支給や新市民会館の整備により、304億4,026万円の大幅な増加となりました。一方、衛生費は新清掃工場「えこみっと」の完成により、101億2,127万円の大幅な減少となりました。

歳入の内訳 前年度比258億8,199万円の増加



歳出の内訳 前年度比259億9,145万円の増加



用語の解説

歳入
国庫支出金 特定の事業に対する国からの負担金や補助金など
市税 市民税(個人・法人)や固定資産税などの税金
市債 国や銀行などからの借入金
県支出金 特定の事業に対する県からの負担金や補助金など
地方交付税 一定水準の行政サービスを提供できるように、国から交付される交付金
地方消費税交付金 地方消費税を財源として、人口などに応じて配分される交付金
繰越金 前年度決算の剰余金
その他 諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、繰入金など

歳出
民生費 社会保障費や福祉施設の整備運営、介護保険等への繰出しなどの経費
総務費 市の行政運営、市民センター、防災対策、収税、選挙などの経費
土木費 道路、公園、市営住宅などの整備や維持管理経費
教育費 小・中学校の整備運営や、生涯学習、スポーツ振興などの経費
衛生費 健康診査や予防接種、ごみの収集・処理などの経費
公債費 公共施設の整備などの財源として借入れた市債の返済経費
消防費 消火や救急などの経費
その他 議会費、労働費、農林水産業費、商工費など

特別会計

介護保険会計

歳入額	249億2,069万円
歳出額	239億 484万円
形式収支額	10億1,585万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	10億1,585万円



特別会計は、特定の事業を行うに当たり、受益と負担の関係を明らかにするために、一般会計とは別に経理するものです。

国民健康保険会計

歳入額	224億2,378万円
歳出額	214億8,850万円
形式収支額	9億3,528万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	9億3,528万円

後期高齢者医療会計

歳入額	35億9,246万円
歳出額	35億8,981万円
形式収支額	265万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	265万円

公設地方卸売市場事業会計

歳入額	15億9,912万円
歳出額	10億 395万円
形式収支額	5億9,517万円
繰越財源額	7,710万円
実質収支額	5億1,807万円

農業集落排水事業会計

歳入額	8億8,246万円
歳出額	8億4,742万円
形式収支額	3,504万円
繰越財源額	400万円
実質収支額	3,104万円

東前第二土地区画整理事業会計

歳入額	2億1,954万円
歳出額	9,023万円
形式収支額	1億2,931万円
繰越財源額	4,520万円
実質収支額	8,411万円

駐車場事業会計

歳入額	1億7,640万円
歳出額	1億6,248万円
形式収支額	1,392万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	1,392万円

公共用地先行取得事業会計

歳入額	1億7,004万円
歳出額	1億7,004万円
形式収支額	0万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	0万円

介護サービス事業会計

歳入額	5,113万円
歳出額	4,464万円
形式収支額	649万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	649万円

母子父子寡婦福祉資金会計

歳入額	1,022万円
歳出額	173万円
形式収支額	849万円
繰越財源額	0万円
実質収支額	849万円

市債の現在高

令和2年度末の市債現在高は、総額で前年度末から53億7,074万円増加し、2,334億3,236万円となりました。市債残高は、国の地方交付税の原資不足を補てんする、臨時財政対策債の発行が多額となっていることに加え、近年は、新ごみ処理施設や新市民会館などの大型事業の推進に伴い、一時的に増加しています。市債は、本市の中長期的な財政見通しを示す「みと財政安心ビジョン」に基づき、将来世代に過大な負担とならないよう、適正に管理しています。

区分	令和2年度	令和元年度
一般会計	1,322億9,849万円	1,234億7,908万円
特別会計	62億2,940万円	67億9,509万円
公営企業会計	949億 447万円	977億8,745万円
総額	2,334億3,236万円	2,280億6,162万円

公営企業会計

公営企業会計は、地方公営企業法の適用を受ける会計で、その年度の損益を明らかにするための収益的収支と、施設の整備拡充に充てる資本的収支に分かれています。

区分		決算額	
水道事業会計	収益的収支	収入	59億8,500万円
		支出	51億 360万円
		純利益	8億8,140万円
	資本的収支	収入	19億5,287万円
支出		41億5,475万円	
差引額		△22億 188万円	
下水道事業会計	収益的収支	収入	87億3,075万円
		支出	85億2,884万円
		純利益	2億 191万円
	資本的収支	収入	54億3,118万円
		支出	94億8,642万円
		差引額	△40億5,524万円

*資本的収支の収入には、翌年度繰越支出の財源に充当する額は含まれません。資本的収支の収入が支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

こんな仕事をしました 令和2年度の主な事業(一般会計)

民生費

- ・高齢者・障害者生活支援
- ・高齢者福祉施設や障害者福祉施設の開設・整備等支援
- ・子ども医療福祉費の充実(助成対象を高校生までのすべての医療費に拡大)
- ・子ども発達支援センターの運営
- ・子育て支援・多世代交流センターの運営
- ・児童手当の給付
- ・保育施設の整備支援、運営費の給付
- ・開放学級の運営

総務費

- ・市役所・出張所の運営
- ・国勢調査の実施
- ・水戸芸術館の運営
- ・市民センターの運営及び長寿命化改修事業の推進
- ・千波市民センター移転改築事業の推進
- ・新市民会館整備事業の推進
- ・防災・減災対策

土木費

- ・道路・街路の整備
- ・交通安全施設(歩道・カーブミラーなど)の整備
- ・都市下水路・排水路の整備
- ・泉町1丁目北地区市街地再開発事業の推進
- ・内原駅周辺地区整備事業の推進
- ・公園施設の整備・長寿命化
- ・子育て世帯まちなか住宅取得に対する補助
- ・砂久保住宅・河和田住宅の建替



砂久保住宅

教育費

- ・水戸スタイルの教育の推進(学力向上サポーターの配置など)
- ・小学校施設の長寿命化(吉田小学校・上大野小学校・酒門小学校校舎)
- ・見川小学校校舎の改築
- ・笠原小学校校舎増築事業の推進
- ・水戸城二の丸角櫓・土塀の整備
- ・図書館・体育施設の運営



水戸城二の丸角櫓

衛生費

- ・妊産婦支援、不妊治療・不育症治療費の補助
- ・予防接種、がん検診の実施
- ・休日夜間緊急診療所の運営
- ・動物愛護事業の推進
- ・ごみの収集や資源物の回収
- ・第三最終処分場の整備
- ・下入野健康増進センター整備事業の推進



第三最終処分場

消防費

- ・高規格救急自動車・水槽付消防ポンプ自動車の更新
- ・耐震性貯水槽の整備
- ・南消防署移転改築事業の推進

農林水産業費・商工費

- ・わらづと納豆用わら生産・加工促進事業
- ・土地改良事業の推進
- ・森林公園の運営
- ・植物公園再整備事業の推進
- ・商工業の振興
- ・商店街活性化の支援
- ・中心市街地活性化の促進(空き店舗への出店支援など)
- ・企業誘致促進事業
- ・水戸の梅まつりなどの開催



植物公園(観賞大温室)

新型コロナウイルス感染症対策については、6ページに掲載しています。あわせてご覧ください。

